

日本JC交流委員会がお送りする 出向者応援新聞

「Liaison (リエゾン)」とは、ある地点や音をつなぐもの、またつなぐことによって新たに生まれるものを意味する仏語。横浜JCと出向者をつなぐ新聞という意味で名付けました。

Liaison

[リエゾン]

東北の自立復興を目指し JCのネットワークを活かした支援を行う

出向者応援企画 Vol.2

公益社団法人日本青年会議所 地域グループ 復興支援委員会

社団法人横浜青年会議所から出向しているメンバー72名を紹介し、応援する当企画。第二弾は公益社団法人日本青年会議所地域グループ「復興支援委員会」をご紹介します。

平成23年3月11日、東日本を直撃したマグニチュード9.0の大地震とそれに伴う巨大津波により、多くの悲しみをもたらした東日本大震災。

公益社団法人日本青年会議所地域グループ復興支援委員会は「東日本大震災復興指針」の「自立」した新たな東北へ向けてという指針をもとに、東北の人たちの手による復興を目指し、支援を行なっていくことを目的として今年度新たに立ち上がった委員会だ。

LOM・ブロック・地域協議会を有機的に連携させ、被災地域が真に必要な支援を迅速に行う。全国のメンバーを通じて各地に支援の灯をともし、行動に移すことによって、日本に真の復興をもたらすことを志している。

世界中にネットワークを持つJC独自の強みを活かす「JCによる継続的な支援活動のカタチ」として、以下「4つの柱」に沿った支援活動を行っている。

- ① 私たちは3・11を忘れない「復興支援フォーラム」の開催。
- ② 子どもたちの笑顔のために「笑顔デザインプロジェクト」実施。
- ③ 被災JCの力強い再生へ「JAYCEEの絆応援団」。
- ④ 社会的・経済的な「自立」へBUY made in TOHOKU運動という支援活動。



横浜JCからは副委員長の文字放想君をはじめ、玉置仁君、遠藤哉君、小岩井もれあ君、田中康貴君、柴田健君の6名が出向。京都会議でのブース出展や今年3月10・11日に開催された復興創造フォーラム運営などでも大活躍した。

今後、まだ見ぬ災害への備えとして「地域に見合った災害支援プログラム」の構築、推進、実施及び恒常的なかつ実践的な防災訓練、JC・AIDの推進などに積極的に取り組んでいく予定だ。

これからも復興支援委員会の運動発信、横浜からの出向メンバーを応援していこう！



復興支援委員会運営のもと、3月に開催された復興創造フォーラム2012「東日本大震災合同慰霊祭」の様子。



JC-AID (ジェーシーエイド) の販売促進も復興支援委員会が担う運動のひとつ。これはカイロやブランケット、保存食などの災害時備蓄品であるだけでなく、他地域が被災した時には支援物資として素早く供給できる画期的な防災システムだ。

Jaycee山柳

横浜から
希望の文字を
福島へ

文字放想

以前より
住みよみまちに
ひてみせる

玉置仁

被災地も
笑顔と共に
甦れ

柴田健

被災「地」と
切り刻まずに
心ちどつに

田中康貴

東北の
物資をこめて
支援する

小岩井もれあ

復興の
一助と信じ
飲む一杯

遠藤哉



『変わらないために変わる』とは何か？

(公社) 日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会 井川会頭公式訪問

公益社団法人日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会 主幹の「井川会頭公式訪問」が 4 月 11 日(水)、湘南国際村センターで開催された。

これは各 LOM の意見や要望を日本 JC に伝えて情報を共有し、相互の連携を図りながら地域の JC 運動を活性化することを目的として開催されている会だ。

会頭と直接接する機会を作ること、神奈川 21 LOM メンバーの地域リーダーとしての成長を促す。会頭・担当副会頭と神奈川ブロック協議会

会長、神奈川ブロック協議会内 21 LOM の理事長が意見を交換する「理事長座談会」のほか、会員拡大セミナー、アカデミーセミナー、V M V セミナーなどのプログラムが催され、横浜 JC からも多くのメンバーが参加。「会頭講演会」では「変わらないために変わる」をテーマに井川直樹会頭が熱弁をふるった。

名刺交換会には 200 名以上の J C メンバーが参加。会頭と神奈川ブロック協議会、各 LOM の交流を深める絶好の機会となった。

が、横浜では懇親会スタイルとし、宮澤会長とブロック出向者、横浜 LOM メンバーが和気藹々と語り合う演出とさせていただきました。限られた時間の中、各卓を限なく回り、分け隔てなく意見を交換する宮澤会長の人柄に、横浜からの参加者一同、感動を覚えました。

公式訪問にご参加いただきました公益社団法人日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会の皆様、横浜 LOM メンバーの皆様、本当にありがとうございました。

4 月 12 日(木)、「公益社団法人日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会 会長公式訪問」を日本 JC 交流委員会の運営で開催しました。

神奈川ブロック協議会内 21 LOM を全て訪問されている宮澤泰隆会長。所属する各 LOM の結束力を高め、ブロックが運営する事業や神奈川県内で開催される日本 JC の事業に対する理解と意欲を高める運動発信を精力的に行われています。

公式訪問のプログラムについては各 LOM に一任されました

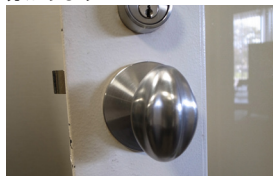


神奈川ブロック協議会出向者を激励し、横浜メンバーと積極的に名刺交換、意見を交わす宮澤泰隆会長。



名刺交換会では井川会頭の前に長蛇の列が(上)。また稲葉議長をはじめとするグローバルコミュニケーション確立会議は国連のミレニアム開発目標 MDGs 認知向上プログラムの周知活動を(左上)、復興支援委員会は JC-AID の販売活動を(左下)を展開するなど、各会議体 PR の場にもなった。

こちらは式典・卒業式が開催される北九州メディアドームのドアノブ。不思議な形ですが、何をデザインモチーフにしているのかわかります？



今回の現地調査では前田 一 副理事長をはじめとする北九州 JC の皆様に大変お世話になりました(右)。

北九州全国大会・げんちょー便り

今年 10 月 11 日(木)～14 日(日)にかけて開催される「第 61 回全国会員大会 北九州大会」。日本 JC 交流委員会ではさっそく、現地調査に行きまして！詳細は追いつ追いつ報告しますが、開催地である北九州市は会議施設が充実、交通のアクセスもよし、ウマイものあり、と三拍子揃った地であることは間違いナシです！全国大会への参加ムーヴメントを喚起していきましょう！

緊急告知！ 広報戦略セミナー開催

来る 4 月 23 日(月)、公益社団法人日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会 JC 運動発信委員会主催の「広報戦略セミナー」が開催される。

広報の神髄を捉えた講演を踏まえ、実践的な座談会を通して青年会議所の広報技術はもてるん、メンバーそれぞれの企業情報発信技術向上に繋がるセミナー内容となっている。

なお、参加には事前申込のうえ、アンケートの提出が必要。参加希望の方は、JC 運動発信委員会委員長 山田 陽一 朗君まで至急連絡を！

『広報戦略セミナー』

開催日／平成 24 年 4 月 23 日(月)

開催場所／

横浜市中区山下町 77 重慶飯店(ロビーホテル横浜内 2 階)

時間／19:00～20:30

(18:30 受付開始)

参加対象者／県内会員会議所

総務・広報担当者様

※事業終了後、同会場にて懇親会を開催予定。

登録料／5000 円

連絡先／2012 年度公益社団法人日本青年会議所 関東地区 神奈川ブロック協議会

JC 運動発信委員会 委員長

山田 陽一 朗

TEL 080.2038.6783